

# 北海道の印刷

PRINTING INDUSTRY IN HOKKAIDO

第 697 号

[Website] <http://www.print.or.jp>

[E-mail] [info@print.or.jp](mailto:info@print.or.jp)

6

2014

平成26年

6月10日発行

## INDEX

印刷燦燦	3
理事長就任あいさつ	4
理事長退任あいさつ	5
平成26年度通常総会	6・7
新役員決まる	8
2014北海道情報・印刷産業展出展募集	9
第1回経営研修会案内	10
第27回北海道印刷関連業協議会ゴルフ大会案内	10
業界のうごき	11

[表紙] 野付半島の打瀬舟（野付郡別海町）

北海道印刷工業組合

〒064-0808 札幌市中央区南8条西6丁目 TEL.011-562-6070/FAX.011-562-6072

# 2014

# 北海道情報・印刷産業展

9/4<sup>THU</sup> 木 5<sup>FRI</sup> 金 6<sup>SAT</sup> 土

AM9:30▶PM5:00 最終日はPM4:00

## アクセスサッポロ

札幌市白石区流通センター4丁目3-55

The way of the Solution Provider

### 公式セミナー

9/4<sup>THU</sup> 木 13:00~14:15  
15:00~16:15

### 同時開催

第55回 全国カタログ・ポスター展入選作品展

第65回 2014全国カレンダー展入選作品展

■主催 / 北海道情報・印刷産業展実行委員会

北海道印刷工業組合、北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合、北海道製本工業組合、北海道フォーム印刷工業会  
(一社)日本グラフィックサービス工業会北海道支部、北海道紙器段ボール箱工業組合、北海道印刷機材販売業者懇話会

■後援 / 経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市

■協賛 / 印刷出版研究所、日本印刷新聞社、ニュープリンティング

# 印刷 燦 燦

## 「結果」は大事。だから「プロセス」が大事。

---

ビジネスはとにかく結果を求められがち。

でも、結果ばかり求めていると、「手段」と「目的」を間違ってしまう。

そうすると、ビジネスの「本質」を忘れて、不毛なビジネスになってしまう。

素晴らしいビジネスモデルとは、お金を儲ける「手段」ではなく、

ビジネスモデルそのものが「目的」になっていなければならないということ。

これを間違えると、つまらないビジネスをしてしまう。

自社の歴史や強みを再認識し、お客様や世のため人のためにお役に立てることは何か？

一人だけが潤うのではなく、関係したみんなが喜びや感動や利益を得られることは何なのかを一生懸命考えなくてはいけない。

モノや情報があふれ、過去の安売り合戦から脱却し、これからは付加価値をつけて適正な利益をいただく。

自社、業界だけでなくお客様も全く同じこと。

「儲ける」のではなく、結果的に「儲かる」ビジネス、お手伝いを目指して・・・。

北海道印刷工業組合 副理事長 **加藤 景**

幡本印刷株式会社 代表取締役



北海道印刷工業組合  
理事長

板倉 清

5月16日に開催されました平成26年度通常総会ならびに理事会におきまして、岡部理事長の後任として理事長の大役をお引き受けすることになりました。

平成10年創業の若輩者にとっては身に余る光栄であるとともにその任の重さと責任に改めて緊張しています。まさに「任重くして道遠し」の感です。

今、印刷業界は、デフレ基調から脱却できないなかでの需要の減退、価格競争の激化による収益の著しい低下のなか、デジタル技術の急進展による技術融合、業際化、顧客企業におけるペーパーメディア生産の活発化など、これまで経験したことのない大きな変化への対応が迫られています。

さらに、目覚ましい発展を続けるデジタル技術は、情報伝達手段にも変革をもたらし、選択肢が多岐になるなかで、一層精度の高いプロの技術を探求し、ソリューション・プロバイダーへ進化していかなければ将来展望が描けなくなっています。

このような時期の理事長拝命は、不安もありますが、組合ならびに業界の発展のために与えられた責務として受け止め一生懸命努力して参りますとともに組合員の皆さまの幸せを求め粉骨砕身の覚悟であります。

私は、活動の基本として次の3つを柱としていきたいと考えています。

1つは、組合員の事業への積極参加です。

組合では、組合員企業の繁栄のため多くの事業を実施しています。

組合員の皆さまには、事業に積極的に参加して当事者となって、組合のメリットを享受していただきたいと思います。

ただ腕を組んで待っているだけではそこから生まれて来るものは何もありません。

2つは、組合組織率の向上です。

当組合は、道内唯一の法に基づく印刷業の団体です。

現在組織率は、5割程度と思われまます。

数は力ではありませんが、行政への要請活動、交渉等は基礎データの把握など組織率が高いほど精度が増します。

また、組合の財政基盤の確立にも寄与します。

どうかお知り合いの同業者にお声掛けいただき組合加入促進にご協力をお願いいたします。

3つは、新しいことへのチャレンジです。

これまで培ってきた組合の長所はこれまで以上に活かし、新しいものにもチャレンジしていきます。

印刷関連産業との連携を図る賛助会員制度の創設もその一環です。

これらを基本として、重責を全うして参ります。

浅学菲才の身ではありますが、70余年の伝統を持つ北海道印刷工業組合の使命達成とさらなる発展、そして組合員の皆さまの繁栄のため微力を尽くす所存でありますので、今後なお一層のご指導、ご叱正をお願い申し上げます。

# 退任あいさつ



北海道印刷工業組合  
前理事長

岡 部 康 彦

過日開催されました平成26年度通常総会をもちまして、5期10年にわたる理事長の大任を無事大過なく全うし退任しました。

これも偏に副理事長をはじめとします役員はもとより組合員ならびに関連業界の皆様のご協力とご支援があつてこそそのものと衷心より深く感謝申し上げます。

この間、社会・経済環境の激変、急速な技術革新によるデジタル技術の台頭、顧客ニーズの変化など未曾有の大きな変革が迫られた難しい時代であったと思います。

思い起こすと、平成8年に理事に選任され、平成10年から中西理事長の下で2年と平成12年から岸理事長の下で4年、副理事長を務め、理事長を平成16年から10年と通算18年にわたって業界活動に携わってきました。

この18年間は、多くの方々との出会いがあり、数々の行事に参加することができ、私の人生にとりまして大変有意義で貴重なものとなりました。

ふと目を閉じると、この18年間の出来事が走馬灯のように蘇ってきます。

大会長としての旭川、十勝、オホーツクと3回の北海道情報・印刷文化典は緊張と感動の連続でした。

平成23年には、オホーツク大会で北海道印刷工業組合設立70周年記念式典を開催し、70年にわたる組合活動のなかであらゆる困難を克服し、先達が築かれた偉業と伝統を後世に引き継ぐ責務を果たすことができ、安堵しております。

平成24年に札幌で開催しました全日本印刷文化典北海道大会は、スタッフの皆様のご努力のお蔭で大成功に終わり、全国の皆様から賞賛をいただきました。特に記念パーティでの50名の美女を従えての自分の登場シーンは、当日初めて知らされたサプライズで、今思い出しても赤面しながら嬉しい思い出です。改めてスタッフの皆様感謝いたします。

また、理事長在任の10年間で組合員が170余社減少したことは誠に残念であり責任を痛感しています。

このようなことを踏まえ、昨年度、組織・財政検討特別委員会から組合の在り方・財政健全化への答申が出され、理事会で採択いただきました。

お蔭様で賦課金制度の見直しを昨年の総会でご決定いただき、今年から実行されています。財政基盤を少しでも良くして、次期の執行部へバトンを引き継ぎたいという念願が成就し、皆様のご理解に感謝しております。

印刷業界は今、難しい局面にあります。勝ち残りのための指南書として「ソリューション・プロバイダーへの深化」が提唱されています。

このような大事な時に、新進気鋭のスタッフで行動力とバイタリティに溢れる板倉新執行部へ組合運営を引き継ぐことができましたのは、今後の活動にご期待申し上げ、北海道印刷工業組合をはじめ業界の宝になると信じて止みません。

今後も、印刷業界発展のため微力を尽くす所存でありますのでよろしくお願い申し上げます。

理事長退任にあたりお礼と感謝を申し上げ、ごあいさつとします。

# 平成26年度事業計画・収支予算、 賛助会員制度創設を決定

## 平成26年度通常総会

平成26年度通常総会が、5月16日午後2時から札幌市中央区のガーデンシティ札幌きょうさいサロンで全道から組合員130人（代理出席を含む）が出席して開催され、平成25年度事業報告、同収支決算を承認し、平成26年度事業計画・同収支予算、賛助会員制度の創設、賛助会員規約の制定、定款の一部改正などを決定した。

**総** 会の議事に先立ち、昨年の総会以降に亡くなられた組合員、横田稔氏（オホーツク支部）、西口利一氏（十勝支部）、瀬尾京二氏（函館支部）の3人のご冥福を祈り黙祷を捧げた。

つづいて、岡部理事長が、組合員、来賓に総会参加のお礼を述べたあと、「アベノミクスの第3の矢、成長戦略が放たれたが円安や株高で、大手の輸出産業や株式を保有している企業等の決算は良い成果を上げているようだが、道内経済全体ではその効果を実感できない寂しい状況にあるように思われる。それでは我々中小企業はどうすれば良いのかという問いにある大学教授が次のように述べている。アベノミクス効果に頼るのではなく、積極的に自ら競争力を高め強靱な企業づくりを追求すること。雰囲気感に惑うことなく情報を収集し、足元をしっかりと見つめ、変化を利用し、変革していく企業づくりを目指すことが必要だということ」を述べていた。こんな時こそ組合が提唱しているソリューション・プロバイダーへの深化、そして新たな価値で選ばれる企業になるCSR（企業の社会的責任）の取得など、情報交換のできる場、そして交流の場として北印工組を大いに利用され、役立てていただきたい」とあいさつを述べた。

次に、来賓紹介が行われ、島田雄二経済産業省北海道経済産業局地域経済部次長、中井英雄北海道経済部産業振興局産業振興課長の2人から祝辞が述べられた。

祝電披露につづき、定数報告が行われ、議長に郡司馨氏（株式会社北海道機関紙印刷所代表取締役社長・札幌支部）を議長に選出し、議長から議事録署名人に中村裕一氏（旭川支部）と山田新一氏（苫小牧支部）の2名を指名し、議事に入った。

第1号議案平成25年度事業報告について、第2号議案平成25年度決算（案）について、監査報告が一括上程され、議案説明のあと、植平監事から会計処理・内容は適切である旨の監査報告が行われ、審議の結果、いずれも原案どおり承認された。



平成25年度決算額は、収入総額21,146,377円、純損失金額が871,675円となり、平成25年度末の正味資産は11,371,206円となった。

剰余金処分案は、前期繰越剰余金から当期損失金額871,675円を填補して、5,908,206円を次期繰越剰余金とすることとした。

さらに、本部・支部合算の貸借対照表・損益計算書を承認した。

第3号議案平成26年度事業計画（案）について、第4号議案平成26年度組合員の賦課金額及び徴収方法の決定（案）について、第6号議案第30回北海道情報・印刷文化典札幌大会の負担金額について、第7号議案理事の報酬（案）についてが一括上程され、審議の結果、いずれも原案どおり承認された。

平成26年度事業計画は、第30回北海道情報・印刷文化典札幌大会の開催、組織の拡大、広報活動の強化、明日に向かって「魅力ある業界づくり運動」の展開、「印刷の月」行事の取り組み、共済事業への加入促進、福利厚生事業の実施、組織・財政状況の検討を柱とした事業を実施していくこととした。

平成26年度収支予算については、第30回北海道情報・印刷文化典札幌大会を開催することから、平成25

年度決算額を10,353,623円増額した31,500,000円を計上した。

平成26年度組合員の賦課金額及び徴収方法は、昨年度の総会で決定された新賦課金ランクによる売上額自主申告の20ランク制として、当月分賦課金を当月末までに所属支部の指定口座に払い込むこととした。

第30回北海道情報・印刷文化典札幌大会の負担金額は、1組合員12,000円、永年勤続優良従業員表彰負担金は、30年以上勤続表彰が1人5,000円、20年以上勤続表彰が同4,000円、10年以上勤続表彰が同3,000円とすることとした。

理事の報酬は、専務理事報酬限度額を原案どおり決定した。

第8号議案平成26年度借入金の最高限度額（案）については、運転資金として1,000万円と決定した。

第9号議案賛助会員制度については、昨今の目まぐるしく急速に進化する技術・資材等の情報を的確に把握し情報提供を行うとともに関連業者等と互いに研鑽・交流を深め、組織強化を図り、厳しい経営環境下にある組合員企業ならびに業界の発展を期することを目的に賛助会員制度を創設することを決定した。

対象企業は、①他県組合員で、北海道内に工場・営業所等を有している企業、②印刷産業および関連産業の企業、とすることとした。

第10号議案定款の一部改正（案）については、賛助会員制度の条文創設と中小企業団体の組織に関する法律施行規則の規定に沿った条文に変更することを決定した。

第11号議案規約の制定及び一部改正（案）については、賛助会員制度創設に伴う賛助会員規約の制定ならびに委員会組織のうち教育・労務・環境事業委員会を教育・研修事業委員会と労務・環境事業委員会の2つに分け、より濃密な活動を行うための委員会規約の一部改正を決定した。

第12号議案任期満了による役員の変更については、選考委員による指名推選により役員選挙が行われ、理事17人と監事2人が選出された。**（役員の名前は8頁に掲載）**

次に、報告事項に移り、平成25年度加入組合員（1社）、同脱退組合員（11社）、平成26年度期首加入組合員（1社）、同期首組織変更組合員（1社）について報告が行われた。

総会を休会し、新理事・監事による理事長選出の理事会が開催され、新理事長に板倉清氏（株式会社アイテックサプライ代表取締役・札幌支部）が選出され、総会で発表された。

板倉新理事長から「今、理事会で理事長という大役を仰せつかりました板倉です。まずは岡部理事長、5期10年間本当にお疲れさまでした。たくさん申し上

げたいのですが、岡部理事長の10年のご苦勞を思うと、今、多く話すことはできません。ただ1つ2つだけ私の抱負を述べさせていただきたいと思います。総会のなかでも出てきましたが、先ず1つは、組織の拡大です。これは是非やっていきたい。もう1つは、皆さんが育て培ってきたこの印刷工業組合を、良いところをこれまで以上に活かして、新しいものにチャレンジしていく、この2つを掲げていきたいと思っております。その1つが賛助会員制度の創設です。これをどんどん取り上げていきたいと思っております。新執行部も決まりましたので岡部理事長の後を新役員でしっかり引き継いでいきたいと思っておりますので、皆さんのご協力、ご指導をお願いしたいと思っております」と就任あいさつが述べられた。

以上で、総会の議事をすべて終了し、郡司議長が降壇した。

この後、本総会をもって退任した役員10人に板倉理事長から感謝状が贈られ、退任役員を代表して岡部前理事長から「5期10年間、理事長として頼りない男でしたが無事過ごさせていただきました。ありがとうございました。今、どんな心境かといわれると、本当に清々しい気持ちであります。組合活動とは大変なことであると今になって思っています。これからはゆっくり余生を過ごさせていただきたいと思っています。また一緒にお付き合いいただいた皆様、先程一緒に退任された役員の方々、こんな男に付き合ってくれて本当にありがとうございました。また、今度選ばれた板倉理事長は、本当に素晴らしい方で、私は板倉さんと公私ともに40年くらいの付き合いになります。板倉さんが新たに若い執行部を引き連れて、北海道印刷工業組合が素晴らしく変わっていくのではないだろうかと思っております。我々のような古い人間はもう去るのみでございます。是非、新しい感覚で北海道印刷工業組合を引き立てていただくことを祈念いたしまして、簡単ですが、私のあいさつとさせていただきます。どうも長い間ありがとうございました」と謝辞が述べられ、平成26年度通常総会を終了した。

# 新役員決まる

## 理事長に板倉 清氏が就任

北海道印刷工業組合は、5月16日、平成26年度通常総会を開催し、任期満了による役員の変更を行い、新しく理事17人と監事2人を選任した。

これを受けて、平成26年度第3回理事会を開催し、理事長選出を行い、理事長に板倉 清氏（株式会社アイテックサプライ・札幌）を選任した。

また、副理事長に岸 昌洋氏（株式会社正文舎・札幌）、加藤 景氏（幡本印刷株式会社・札幌）、井田多加夫氏（株式会社井田印刷工房・旭川）の3名を選任し、専務理事に伊藤克義氏（専従）を再選した。さらに、顧問7人と相談役2人を選任した。



板倉理事長



岸副理事長



加藤副理事長



井田副理事長



伊藤専務理事



大和労務・環境  
事業委員長



岡部青年部  
事業委員長

### □役員

理事長	板倉 清	(株)アイテックサプライ・札幌)
副理事長・教育・研修事業委員長・札幌支部長	岸 昌洋	(株)正文舎・札幌)
副理事長・経営革新・マーケティング事業委員長	加藤 景	(幡本印刷(株)・札幌)
副理事長・組織・共済事業委員長・旭川支部長	井田 多加夫	(株)井田印刷工房・旭川)
専務理事	伊藤 克義	(専従)
理事・労務・環境事業委員長	大和 繁樹	(株)ヒロミ産業・札幌)
理事・青年部事業委員長	岡部 信吾	(北陽ビジネスフォーラム(株)・札幌)
理事・小樽支部長	米澤 正喜	(米沢印刷紙業(株)・小樽)
理事・オホーツク支部長	松井 丈	(株)北研社・オホーツク)
理事・十勝支部長	野津 雅之	(北洋凸版印刷(株)・十勝)
理事・苫小牧支部長	山田 新一	(北光印刷(株)・苫小牧)
理事・函館支部長	浜中 正治	(ハコー印刷(株)・函館)
理事・南空知支部長	朝山 竹博	(空知印刷(株)・南空知)
理事	中村 裕一	(中村印刷(株)・旭川)
理事	岡部 康彦	(北陽ビジネスフォーラム(株)・札幌)
理事	矢吹 英俊	(株)ホクラミ・札幌)
理事	山 浩司	(株)成瀬商会・札幌)
監事	植平 有治	(植平印刷(株)・旭川)
監事	島津 明美	(プラスメディア・札幌)

### □顧問・相談役

顧問	飯村 俊幸	(飯村印刷(株)・札幌)
顧問	岡部 康彦	(北陽ビジネスフォーラム(株)・札幌)
顧問	木野口 功	(株)アイワード・札幌)
顧問	齊藤 勝市	(株)誠印刷・札幌)
顧問	高木 哲朗	(稚内印刷(株)・本部直轄)
顧問	西山 恒夫	(大輝印刷(株)・札幌)
顧問	則末 尚大	(第一印刷(株)・旭川)
相談役	加藤 順平	(阿部総合印刷(株)・函館)
相談役	吉田 政司	(北斗印刷(株)・小樽)



# 2014北海道情報・印刷産業展出展募集

## 印刷企業のコラボレーションビジネス発信のチャンス

北海道情報・印刷産業展実行委員会は、道内印刷関連業の発展のため22回目となる「2014北海道情報・印刷産業展」を9月4日(木)、5日(金)、6日(土)の3日間、札幌市白石区のアクセスサッポロで開催します。

**印** 刷産業界を取り巻く環境は、デフレ経済の渦中での需要の減退、価格競争の激化による収益の著しい低下の中、デジタル技術の急進展による技術融合、業際化、顧客企業におけるペーパーメディア生産の活発化など様変わりしてきており、これまで経験したことのない大きな変革への対応が迫られています。

さらに、デジタル技術の目覚ましい発展により情報伝達手段が多岐になり、一層精度の高いプロの技術を探求し続け、情報産業と製造業を兼備し、ソリューション・プロバイダーへ進化して行かなければ将来展望が描けなくなっています。

そのためには、最新の技術動向・情報の収集と実践が不可欠となり、「北海道情報・印刷産業展」の重要性が年々高まってきています。

本産業展では、印刷資機材、情報機器等の実演・展示に加え、会期中セミナーを開催し、トレンドな情報発信を行い、産業展の価値を一層高め、より多くの皆

様に来場いただけるよう努めています。

本産業展は、道内印刷関連業の将来を展望し、企業経営の価値を見出し、デジタル化推進に必要な印刷関連資機材・情報機器等の選択、情報の交換、ソリューションビジネスを模索する絶好の機会であり、ICT時代の道内印刷関連業の原動力となり、ひいては印刷産業界全体の発展に繋がるものと確信しています。

印刷資機材・情報機器製造ならびに販売各社におかれましては、ICT時代を切り開く大きな戦力や武器となる最新の機器・機材・資材等を積極的にご出展いただき、何卒、北海道の印刷関連企業ならびに業界の振興と発展に特段のお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

また、北海道印刷工業組合の第30回北海道情報・印刷文化典札幌大会が、9月5日(金)にアクセスサッポロで開催され、本産業展の見学会が企画されています。

奮ってご出展いただき情報発信をお願いします。

### 〔2014北海道情報・印刷産業展〕

会 期 平成26年9月4日(木)・5日(金)・6日(土) 午前9時～午後5時(最終日午後4時終了)

会 場 アクセスサッポロ(札幌市白石区流通センター4丁目3-55)

後 援 経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市

小間料金 1小間(間口3.0<sup>メートル</sup>×奥行2.5<sup>メートル</sup>×高さ2.4<sup>メートル</sup>) 93,000円(消費税含)(基本装飾、基本電気設営、電気使用料含)

申込締切 平成26年7月4日(金)

※詳細な出展案内・申込書は、<http://www.print.or.jp>からダウンロードできます。

# 平成26年第1回経営者研修会のご案内

## ～“見える化”から始める収益改善～

北海道印刷工業組合は、平成26年度第1回経営者研修会を6月27日午後1時から開催します。

**厳**しい価格競争に晒されている印刷業界では、「コスト+利益=売上」という図式は通用しません。

そこで求められるのが、受注一品単位の木目細かな収益管理です。こうしたニーズを実現する手段がITを活用した“見える化”です。

本研修会では、このような“見える化”を、いち早く実践している東京都の大東印刷工業(株)社長の佐竹一郎氏を講師に迎え、同社の取り組みとそこに至る経緯、経営理念を語っていただくとともに適正競争に向けた業界への提言を行っていただきます。

### 記

1. 日 時 平成26年6月27日(金) 午後1時
2. 会 場 ガーデンシティ札幌きょうさいサロン(札幌市中央区北4条西1丁目 共済ビル 電話011-252-3165)
3. テーマ 「“見える化”から始める収益改善」
4. 講 師 大東印刷工業株式会社 代表取締役社長 佐竹一郎氏
5. 受講料 無料
6. 定 員 100人(申込先着順で定員になり次第締め切ります)

### 第27回北海道印刷関連業協議会 ゴルフ大会のご案内

**第**27回北海道印刷関連業協議会ゴルフ大会が開催される。

このゴルフ大会は、印刷関連業界のさらなる協調・連帯・親睦の輪を広げるため開催されており、今年で27回目となる。

日 時	平成26年7月29日(火) 12:15スタート
コ ー ス	滝のカントリークラブ東・西コース
会 費	5,000円
プレイ費	8,500円(ロッカーフィ含)
申込締切	平成26年7月10日(休)
申 込 先	各所属団体または北海道印刷関連業協議会(TEL011-562-6070)

詳細は、<http://www.print.or.jp>に掲載。

## 業 界 の う ご き

### ▶川越製袋(株)社長に川越良氏

川越製袋株式会社（札幌市北区新川西2条1丁目3番8号）は、このたび、川越仁社長が代表取締役会長に就任し、新しく代表取締役社長に川越良氏が就任した。

### ▶北海道洋紙代理店会会長に櫻井和彦氏

北海道洋紙代理店会（札幌市中央区北2条西2丁目 リージェントビル）は、このたび、笹島義久会長に代わり、新しく会長に櫻井和彦氏（日本紙パルプ商事株式会社北日本支社長）が就任した。

### ▶北海道洋紙同業会会長に記田正三氏

北海道洋紙同業会（札幌市中央区北2条西2丁目 リージェントビル）は、このたび、池田哲会長に代わり、新しく会長に記田正三氏（株式会社日藤代表取締役会長）が就任した。

### ▶北海道フォーム印刷工業会会長に西智樹氏

北海道フォーム印刷工業会は、このたび、佐藤泰光会長に代わり、新しく会長に西智樹氏（株式会社パスカル・プリンティング代表取締役社長）が就任した。

### ▶（一社）日本グラフィックサービス工業会北海道支部長に渡辺辰美氏

一般社団法人日本グラフィックサービス工業会北海道支部は、このたび、会長に渡辺辰美氏（株式会社あいわプリント代表取締役社長）が就任した。

### ▶日本紙パルプ商事(株)北海道営業部が移転

日本紙パルプ商事株式会社北日本支社北海道営業部（櫻井和彦支社長）は、このたび、移転した。  
[新住所]〒060-0002 札幌市中央区北2条西1丁目1番地 マルイト札幌ビル4階  
電話番号・FAX番号は、従来どおり。